

氏名	柴田 亜希	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	公衆衛生看護学・地域看護学				
学位	博士（公衆衛生学）				
学歴	2011年筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻博士前期課程 2022年帝京大学大学院公衆衛生学研究科公衆衛生学専攻博士後期課程				
経歴	2022年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会　日本公衆衛生看護学会　日本地域看護学会　日本思春期学会　日本プライマリ・ケア連合学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	養護教諭なんでも相談室「がん教育における養護教諭に期待される役割」	単著	あり	心とからだの健康 健学社 Vol.29 No.332 p.74-75		柴田亜希	2025.9
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	国保データベース（KDB）システムを利用した中高年向けの運動教室の効果評価	共著	あり		日本公衆衛生雑誌 Vol.72 No.10 p793-801	丹野祐美，延原弘章，関美雪，津野陽子，柴田亜希	2025.10
2	Heterogeneity in the associations of community gathering place participation with healthy ageing	共著	あり	○	Archives of Gerontology and Geriatrics 141:106060	Kazushige Ide, Kenjiro Kawaguchi, Ryota Watanabe, Aki Shibata, Kiyomi Matsumura, Taishi Tsuji, Katsunori Kondo, Atsushi Nakagomi	2026.2
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	乳幼児を持つ母親のワーク・エンゲイジメントに関連する要因の検討	共同	第72回小児保健協会学術集会・金沢市		○関美雪，柴田亜希，伊草綾香，丹野祐美，黒澤恭子，菊池宏，石崎順子		2025.6
2	【シンポジウム】住民主体の通いの場における活動継続支援の検討～活動システムモデルを概念枠組みとした質的研究～	単独	第16回日本プライマリ・ケア連合学会学術集会・札幌市		○柴田亜希		2025.6
3	乳児を持つ父母の仕事と家庭の役割の両立に関する検討	共同	第84回日本公衆衛生学会総会・静岡市		○関美雪，柴田亜希，伊草綾香，丹野祐美，黒澤恭子，菊池宏，石崎順子		2025.10
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成金（若手研究）	「通いの場」の運営を担う住民ボランティア支援プログラムの開発			研究代表者	2025.4～2028.3	
2	文部科学省・日本学術振興会 科学研究費助成事業（基盤研究C）	ソーシャルキャピタル活用による児童虐待発生予防を目指した地域ケアシステムの構築			研究分担者	2025.4～2028.3	
3	埼玉県立大学研究開発センタープロジェクト	軽度に虚弱な高齢者に有効で普及しやすいリエイブルメント・プログラムの開発及び効果検証研究			研究分担者	2024.4～2027.3	

4	埼玉県立大学研究開発センタープロジェクト	越谷市「通いの場」の多職種間連携評価と介護予防効果の科学的検証	研究分担者	2025.4～2028.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護管理論	○	8	人々やコミュニティの健康課題の解決に向けて、保健活動を効果的かつ継続的に展開するためのマネジメントの理論と実際について教授した。
2	公衆衛生看護展開論Ⅱ	○	8	地域における精神保健福祉の現状と課題を踏まえ、メンタルヘルスの向上に向けた公衆衛生看護活動の展開方法について教授した。
3	公衆衛生看護展開論Ⅲ	○	8	成人期・高齢期における保健医療福祉の現状と課題を踏まえ、生活習慣病等の健康課題の解決に向けた公衆衛生看護活動の展開方法について教授した。
4	地域看護学Ⅰ		1	健康な生活を支援するしくみと看護職の役割について、成人期、特に産業保健活動を中心に講義を行った。
5	政策評価論	○	7	保健医療福祉分野における公共政策評価制度について講義し、政策の立案および評価方法について具体的事例を用いて指導を行った。
6	データヘルス特論		6	自治体における保健・医療・介護データの利活用および政策課題の解決に向けた保健プログラムの立案・評価について講義・指導を行った。
7	広域看護学特論		4	広域看護の概念や理論を体系的に学び、地域社会における生活の場で展開される看護実践の展開方法について講義した。
8	ヘルスプロモーション論		3	地域・コミュニティにおける健康課題解決に向けて、ヘルスプロモーションの理論に基づく支援方策とその展開について講義した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地区診断論	○	15	健康課題の明確化に関する理論の講義および健康指標等のデータを用いた演習を実施し、実習地域の健康課題の抽出から実習へとつながるよう構成した。
2	公衆衛生看護技術Ⅰ		8	公衆衛生看護活動の基礎となる家庭訪問や健康相談などの対人援助技術に関する演習を実施した。
3	公衆衛生看護技術Ⅱ		8	公衆衛生看護学実習で把握した健康課題の解決に向けた、集団を対象とする健康教育の企画・実施・評価の演習を実施した。
4	公衆衛生看護技術Ⅲ	○	8	個別事例を通じて地域の健康課題を把握し、その解決を目指す新規事業の企画立案およびプレゼンテーションの演習を実施した。
5	地域看護学Ⅲ		9	在宅における看護の特徴と看護過程の展開方法について、事例を用いた演習を実施した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習	○	2025.5～2025.6	地域の健康課題の解決に向けた公衆衛生看護活動の実践について理解を深められるよう指導した。
2	地域看護学実習		2025.10～ 2025.12	訪問看護ステーションおよび地域包括支援センターにおける看護職の役割と家族への支援について理解を深めるよう指導した。
3	総合実習		2025.7	保健事業の企画・実施・評価の一連のプロセスを通じた公衆衛生看護活動と保健師の役割について理解を深めるよう指導した。
4	IPW実習		2025.8	IPW実習の目的に沿ってチーム活動が円滑に進むよう、施設ファシリテーターと協働し支援を行った。

(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2025.4～2025.12	主指導 6名	副指導 名	
2	修士論文	2025.4～2026.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 4名	
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	春日部市立看護専門学校 非常勤講師	2025.4～2025.5	公衆衛生に関する授業を8コマ担当した。		
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月	
1	令和7年度保健師ステップアップ研修【ベーシック編】	埼玉県	目指したい保健師像を考える ～キャリアラダーに基づいた目標設定～	2025.6	
2	令和7年度保健師ステップアップ研修【レベルアップ編】	埼玉県	目標の見直しと再設定 ～1年間の振り返りと今後の展望～	2025.7	
3	令和7年度保健師ステップアップ研修【チャレンジ編】	埼玉県	キャリアレベルA3を目指して ～個から地域へ、住民との協働の視点～	2025.12	
4	令和7年度埼玉県草加保健所管内保健師現任教育研修	草加保健所	「見る・つなぐ・動かす」地域診断 ～災害等発生時の避難所における保健活動について考えてみよう～	2025.12～ 2026.2	
5	令和7年度越谷市保健師階層別研修（新任期）	越谷市	原点回帰 地域診断と保健師活動	2025.7	
6	オープンカレッジ講座 卒業生等支援講座「卒業生保健師勉強会」	埼玉県立大学	保健師としての知識やスキルアップを目指した勉強会を3回開催した。 1.5歳児健康診査から始まる切れ目のない支援の実現に向けて 2.保健活動のためのデータリテラシー 3.児童福祉施設からみた子どもと家族～保健師に知っておいてほしいこと～	2025.7 2025.10 2026.3	
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期	
1	上尾市健康づくり推進協議会		委員	2022.7～現在	
2	ふじみ野市介護保険等運営審議会委員		委員	2024.4～現在	
3	埼玉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会		評価委員	2024.5～現在	
4	越谷市保健所HIV・性感染症啓発ボランティア事業		共同実施	2024.4～現在	
5	越谷市保健所きょうだい児への遊びボランティア事業		共同実施	2024.4～現在	
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称			内容	年月
1	該当なし				
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員			2025.4～2026.3
2	学科等における委員会等	看護学科カリキュラム運営検討会			2025.4～2026.3
3	大学広報活動	オープンキャンパス 教員相談			2025.8
4	学生支援	保健師志望学生に対する就職支援			2025.4～2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名		主催	受賞年月	
1	該当なし				

7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	日本公衆衛生看護学会認定専門家（2024.4～2029.3）		